

地域創生総合支援事業

サポート事業

募集概要

福島県県中地方振興局

福島県地域創生総合支援事業(サポート事業)の概要

1 サポート事業とは？

地域の方が主体となって取り組む、個性と魅力にあふれる地域づくり活動の**新規立ち上げ**を補助。

2 種類

- 一般枠
- 市町村枠
- 過疎・中山間地域活性化枠
 - ・ 集落等活性化事業
 - ・ 収益事業(スタートアップ支援事業)
 - ・ 集落ネットワーク圏形成事業

※枠によって補助率等が異なります。

3 補助対象期間

○**原則 1 年間** 明確な事業計画がある発展的な事業については、3年を限度に補助継続が認められます。

※補助の決定は1年ごとに行いますので、**3年間の補助継続を約束するものではありません。**

令和6年度サポート事業 申請スケジュール（予定）

1 事前相談

随時受け付けています（電話、メール、対面）。

2 募集

2月初め 募集開始

2月中旬 提出×切

※応募枠で提出書類が異なります、後日HPで募集要項を御確認ください。

※原則、**積算根拠、見積書（10万円以上のものについては相見積）が必要**となります。

3 応募書類提出

4 ヒアリング

計画書をもとに事業内容についてヒアリング（聞き取り）を行います。

5 審査・採択

2回審査を行い、採択・不採択が決定します。

6 内示通知

審査結果について内示通知を送付します。

7 交付申請書類提出

令和6年4月以降

8 交付決定、事業開始

事業開始1ヶ月前までに交付申請書を提出してください。

※4月開始事業の場合は、速やかに。

**令和5年度採択事業の
完了報告書が未提出の方は
速やかにご提出ください。**

【参考】

令和4年度サポート事業 実績

一般枠 32件

市町村枠 11件

過疎・中山間地域活性化枠 4件

令和4年度 地域創生総合支援事業

一般枠

対象 : 民間団体（地域づくり団体、実行委員会等）

事業 : 広域的な視点に配慮された先駆的な事業

補助率 : 2 / 3 以内（特定過疎地域は 3 / 4 以内）

一般枠

1. あぶくま高原HOTTライン作成事業 (滝根町観光協会)
2. みやこじ観光復興推進事業 (都路観光協会)
3. 石川自由民権物語 (石陽社顕彰会)
4. たむら若者交流事業 (たむら「恋婚」実行委員会)
5. SDGsから農業を考える交流促進事業 (つながろう農業のチカラ実行委員会)
6. 石川桃源の里整備事業 (石川桃源の里実行委員会)
7. 石川町活性化・関係人口拡大事業 (一般社団法人ひとくらす)
8. 地域で取り組む「地域を誇れるグローバル人材育成」 (田舎ビジネス研究会)

一般枠

- 9. 体験型ワークショップを通じた地域を担う人づくり事業 (CLUB VIVO)
- 10. 食と伝統文化の祭典たむら愛郷祭 (一般社団法人田村青年会議所)
- 11. 小野こまちBKRアスロン事業 (NPO法人小野自然倶楽部)
- 12. あぶくま地域をeスポーツで盛り上げよう! (あぶくま地域×eスポーツ実行委員会)
- 13. 子どもの夢を応援! AKI PROJECT (AKI PROJECT実行委員会)
- 14. アプリ開発「一本の水路」ハッカソン (ふくしまプログラミング推進協議会)
- 15. 33万人のYoutuberで郡山市を盛り上げよう事業
(一般社団法人地域おこし協力隊活動推進協会)

一般枠

- 16. こおりやまの魅カデジタル発信&教育旅行PR事業 (一般社団法人郡山市観光協会)
- 17. なかうつくしま地元学(ジモトロジー)・プロジェクト (どりいむくらふと福島)
- 18. 子どもの健やかな心と体を育む事業 (魂に響くギフトコンサートの会)
- 19. 日本遺産「一本の水路」をテーマとした観光資源開発 (日本遺産「一本の水路」プロモーション協議会)
- 20. まちの人事部こおりやまドラフトイベント事業 (NPO法人こおりやま地域人材支援センター)
- 21. ぼくらの音楽祭 (一般社団法人交易資本主義推進協議会福島支部設立準備委員会)

一般枠

- 22.学都郡山!音楽文化フェスティバル(学都郡山!音楽文化フェスティバル実行委員会)
- 23.ミュージックサンタランイン郡山(ミュージックサンタランIN郡山実行委員会)
- 24.魅力発見!こおりやま!(公益社団法人郡山青年会議所)
- 25.めざせ!防災マスター!(公益社団法人郡山青年会議所)
- 26.クリエイトキッズ(公益社団法人須賀川青年会議所)
- 27.«ウルトラ上映会»事業(M78ウルトラすかがわ応援団)
- 28.あれから10年、現代を駆ける音、美の美術祭(一般社団法人海の日芸術祭)
- 29.福島空港公園MTBトレイル事業(福島空港公園MTBトレイル)

一般枠

30. ふるさとふくしまキャリアマッチング推進事業

(ふくしまキャリアマッチングイベント実行委員会)

31. 国内外へ向けたSDGs福島からのエール

(郡山市民アマチュア無線実行委員会)

32. Yodgeを活用した地域活性化事業 (株式会社たまかわ未来ファクトリー)

令和4年度 地域創生総合支援事業

市町村枠

対象 : 市町村、複数市町村の連携体

事業 : 地域創生の推進に寄与し、具体的な効果が見込める事業

補助率 : 3 / 4 以内

(特定過疎地域及び連携体は 4 / 5 以内)

市町村枠

1. 「新しい生活様式」対応型こおりやま交流・関係人口創出事業 (郡山市)
2. 田村のさくらフォトウォークラリー事業 (田村市)
3. 鏡石町地域産品リブランディングプロジェクト (鏡石町)
4. 着地型観光等誘客促進事業 (天栄村)
5. 「いしかわ暮らし」の魅力創造・発信事業 (石川町)
6. 玉川村 (福島) と沖縄との中学生交流人材育成事業 (玉川村)
7. 城下町の特徴を活かした観光PR強化事業 (三春町)
8. 元気発信!小野町「つながる」まち事業 (小野町)

市町村枠（健康関連事業）

1. 健康長寿のまちづくり事業（田村市）
2. たまかわ健康フェス（玉川村）
3. 小野町幸せになる「心と体の健康づくり」事業（小野町）



令和4年度 地域創生総合支援事業

過疎・中山間地域 活性化枠

- 集落等活性化事業（対象：集落等）
- 収益事業（スタートアップ支援事業）（対象：民間企業、協定団体）
- 集落ネットワーク圏形成事業（対象：市町村）

過疎・中山間地域活性化枠 (集落等活性化事業)

I. 野木沢駅前活性化事業(野木沢地区自治協議会/石川町)

野木沢駅前の衰退や少子高齢化による人口減少により、若者や子育て世代のコミュニケーションの場がないことから、駅前店舗の空き家を利用し、カフェや子ども食堂を整備した。



Instagram

ログイン 登録



過疎・中山間地域活性化枠 (集落ネットワーク圏形成事業)

I. 石川地区自治協議会設立事業(石川町) ※小さな拠点づくり計画策定事業

地域住民が地域の課題を考え、解決策を話し合う場として石川地区自治協議会の設立を目指し、石川自治センターを中心とした小さな拠点づくりの計画策定準備を進めた。

石川地区自治協議会に係わる説明会

11月17日石川町役場で石川地区自治協議会に係わる説明会が行われた。出席者は、区長会9名、部会15名、役場3名、自治センター1名が参加した。区長会と全4部会(福祉・安心安全・まちづくり・教育部会)のグループワークが終了した。各グループワークで出された問題点は、福祉部会53点、安心安全部会34点、まちづくり部会47点、教育部会47点、計181点が出された。それらの結果を踏まえ、課題等を区長会と部会委員で確認した。課題を分類事に分ける作業を行った。

(1)自分達(団体及び個人含む)で取り組むもの。(2)他の団体(行政区や各団体)と協力する。(3)行政区等公的機関が予算を組んで実施しなないと出来ないもの。に分類し、各部会が発表を行い区長が確認した。

石川自治センターだより(令和4年12月1日号)より
令和5年度も住民説明や話し合いを重ね、令和5年12月20日に石川地区自治協議会を設立。

過疎・中山間地域活性化枠 (収益事業 (スタートアップ支援事業))

1. 地域未利用資源を活用した商品開発と地域ブランド化 (あぶくま地域資源活用委員会/田村市)

田村市都路町の特産品であるクラフトビールの製造過程で排出されるモルト粕を活用して、パンやおつまみなどの新商品を開発し、地域経済活性化を図った。



2. 平田村6次化商品開発 (平田村の6次化商品を新たに考える会/平田村)

平田村の遊休農地を活用して、西洋野菜などの栽培を普及し新たな特産品を開発。
新たな人の流れを生み出し交流人口の拡大を図るとともに、高齢者の生きがい創出や地域経済活性化を図った。



スタートアップ支援事業（収益事業）について

【地域創生総合支援事業（サポート事業（過疎・中山間地域活性化枠））】



■地域創生総合支援事業（サポート事業）とは

この事業は、福島県民の皆さんが主役となる個性と魅力ある地域づくりを推進していくために、民間団体や市町村等が行う地域振興の取組を支援していくものです。

■スタートアップ支援事業の概要

過疎・中山間地域の地域資源を活用し、地域の活力につながるようなスモールビジネスや生業の創出などの事業を広く支援します。

■補助対象

- ①民間企業：集落等と協定を結び、市町村の推薦を受けた個人事業主・法人（事業実施地域に事業所本社、営業所等を有している団体）
- ②協定団体：おおむね半数以上が集落等の住民又は集落等の住民とゆかりのある者で構成される団体であって、集落等と協定を結び、かつ、市町村の推薦を受けた団体

■対象地域：過疎・中山間地域

■補助率：9/10以内

■補助限度額：300万円（3年間累計）

【参考】福島県過疎・中山間地域振興戦略（抜粋）※令和3年度策定

しごと（雇用・経済）～産業の振興と担い手の確保・育成、地域資源を活用したしごとづくり

(1) 農林水産業の振興

- 地域産品・加工品の開発促進、新たな担い手の確保・育成、ICT等の新技術の活用など

(2) 地域資源をいかした地域産業の振興

- 地域産業の継承、地域産業6次化、地産地消、体験型・滞在型の観光関連産業の振興など

(3) 働く場の確保

- 起業の促進、新分野への参入、通年雇用の確保、多様な人材が働きやすい環境づくりなど

【戦略の目標】

持続可能な里・山（さと・やま）社会の実現

～誇れる里・山（さと・やま）を

連携・共創により未来へつなぐ～



【取組事例の紹介】

■林業体験事業（一般社団法人ひとくらす）

■実施場所：石川町中田地区

■実施期間：令和2年度～令和3年度

■事業費：令和2年度：2,712千円（補助額：2,385千円）
令和3年度：770千円（補助額：615千円）

■内訳：簡易製材機の購入、広告印刷費、講師謝礼等

【事業概要】

林業の後継者の育成を行うとともに、雇用の創出と交流人口の拡大を図り、地元素材の地域内循環の仕組みを構築するため、林業体験や講習等の実施、及び木材を活用したストラップ制作やDIY小屋造り等を実施。

- ①チェーンソーの使い方教室
- ②製材の基本講座及び自動カンナ機体験
- ③親子で体験DIY（テーブル・小屋造り）



■遠野和紙継承（遠野和紙 系の会）

地域おこし協力隊OB

■実施場所：いわき市遠野地区

■実施期間：令和3年度

■事業費：3,298千円（補助額：2,968千円）

■内訳：店舗兼工房の整備、遠野和紙を活用した商品開発、講師謝金等

【事業概要】

遠野地区の伝統工芸である遠野和紙を継承していくため、より多くの人々が遠野和紙に触れる機会を作り、域内外における認知度の底上げを図るとともに、将来の遠野和紙職人の人材発掘・育成をすることで、伝統の承継を確たるものとすることを目指す取組を実施。

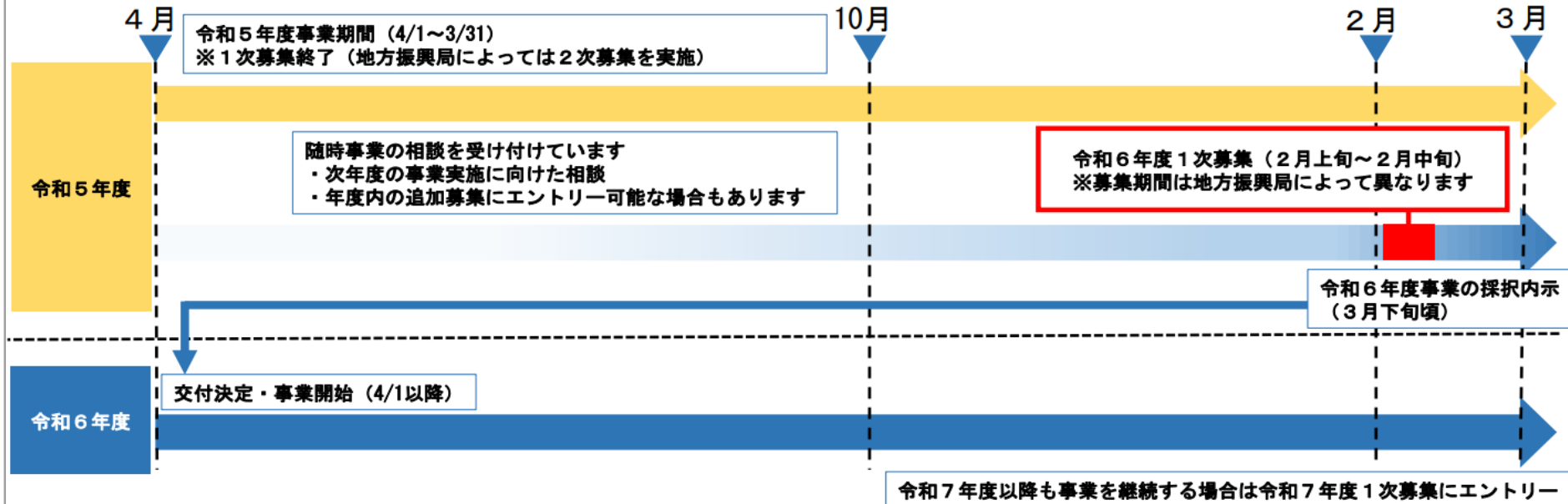
- ①遠野和紙製品の開発・製造・販売
- ②出張紙漉き体験等体験学習の実施
- ③遠野寺子屋イベントの実施



■事業の募集時期について

事業の募集・採択、補助金の交付は地方振興局毎に実施しています。

例年、次年度の事業募集を2月上旬から中旬頃にかけて実施します。申請期間が短いため、あらかじめ管轄の地方振興局に事業実施計画について相談いただくことを推奨します。



■申請にあたっての留意事項

- 国、県及びこれらの公社等外郭団体の補助金等と併用はできません。(市町村の補助金等は併用可)
- 最大3年間の補助が可能ですが、年度ごとの事業採択のため、年度をまたいで事業を継続する場合は都度申請が必要です。
- 申請にあたっては集落等と協定を結び、かつ市町村からの推薦を受ける必要があります。

※集落等との協定の内容は以下を参考に必要事項を定めてください

- ・協定及び事業の目的
- ・事業計画及び活用する地域資源等
- ・協定の期間
- ・役割分担
- など

【事業に関するお問合せ】 所管の地方振興局 企画商工部 地域づくり・商工労政課

県北地方振興局 : 024-521-2657 県中地方振興局 : 024-935-1323 県南地方振興局 : 0248-23-1546 会津地方振興局 : 0242-29-5292

南会津地方振興局 : 0241-62-5207 相双地方振興局 : 0244-26-1117 いわき地方振興局 : 0246-24-6006